

令和 6 年度病床機能再編支援事業 事業計画書

1 医療機関の概要

医療機関名	中川泌尿器科
所在地	日田市上野町泉 6 0 1 - 1
開設者	医療法人 中川泌尿器科
管理者	理事長 中川 克之
許可病床数	一般 19 床
診療科目	泌尿器科
沿革等	H6 年 12 月 6 日 医療法人中川泌尿器科 設立

2 病床削減の内容

・削減の内容 一般病床

19 床の一般病棟を全て削減する。無床診療所とする。

・削減病床の現在の運用

泌尿器系の疾患(尿路感染症、尿路結石及び悪性腫瘍など)と維持透析の患者さんを中心に診療を行っている。

膀胱癌に対する経尿道的悪性腫瘍手術、尿管結石に対する経尿道的手術、膀胱瘻造設術、経皮腎瘻造設術などの脊椎麻酔下で可能な手術療法。

経直腸的前立腺針生検

末期癌に対する緩和治療

尿管結石に伴う急性腹症の疼痛管理

急性腎盂腎炎や急性前立腺炎の入院加療

透析患者の肺炎治療、通院困難な維持透析患者の対応

・削減後の病床の運用

入院加療は行いません。

・削減の時期

令和 7 年 3 月 31 日

・削減後の診療所の運営方法

高齢者の在宅医療提供を進めていきます。

末期癌に対する緩和治療、尿管結石に伴う急性腹症の疼痛管理、急性腎盂腎炎や急性前立腺炎の入院加療及び透析患者の肺炎治療、通院困難な維持透析患者の対応に関しては近隣の病院と病診連携を進めていきます。

3 病床削減の理由とその効果

- ・削減に至った経緯

高齢者の増加に伴い、有床診療所に対応できる疾患が減少してきています。
また、在宅医療のニーズが高まってきていることから在宅医療へ医療資源の転換を行う方針としました。

- ・削減が地域医療構想の推進に資するものであることの説明

西部医療圏では 2025 年見込みの急性期の病床数は 454 床で 245 床の病床超過となっています。地域の将来的人口減少で高齢者の在宅医療の需要が増加してきます。病床削減し、医療資源を在宅医療に変換することで、地域医療構想を推進する一端を担えるものと考えます。

4 支給額の算定

許可病床数	19 床
稼働病床数	急性期 19 床
病床削減後の許可病床数	0 床
削減病床数	19 床
年間在棟患者延べ数	2,978 人
病床稼働率	42.9%
1 日平均実働病床数	8 床
支給単価① (一日平均実働病床数までの削減分に係る支給)	1,140 (千円)
支給対象病床数 (①該当分)	11 床
支給単価② (一日平均実働病床数以下の削減分に係る支給)	2,280 (千円)
支給対象病床数 (②該当分)	8 床
<u>支給申請額</u>	<u>30,780 (千円)</u>

※病床数等は平成 30 年度病床機能報告に基づく。